

2月10日～2月16日 商品検査実績（検査中のものは除く）

●微生物検査 276 検体

・検査の結果特に問題はありませんでした。

●理化学検査 91 検体

食品添加物検査	2検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
残留農薬検査	コープ・ラボに2検体依頼しました。検査の結果問題ありませんでした。
簡易農薬検査	8検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
P 畜種判別検査	今週は実施しておりません。
C 遺伝子組換え食品 (大豆) 検査	3検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
R 米のDNA異種米判定	今週は実施しておりません。
検査 C 鮮度判定	今週は実施しておりません。
R 産地判別検査	今週は実施しておりません。
検査 C 鮮度判定	46検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
R アレルゲン検査	16検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
検査 C ヒスタミン検査	10検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
A アフラトキシン(カビ毒)	今週は実施しておりません。。
放射性物質検査 (スペクトロメータ※)	4検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。

※NaI シンチレーションスペクトロメータ：しゃへいたい遮蔽体付検査機器で核種を特定できるもの：ヨウ素 131、

セシウム 134、セシウム 137 を測定

品質保証室で実施している商品検査についてお知らせします

・食品添加物検査

食品の腐敗や変敗を防ぐために、ちくわやかまぼこなど、漬物、しょう油などの食品には、ソルビン酸や安息香酸などの「保存料」の使用が認められています。また、ハムやソーセージなどの食品には、肉の色を保つために亜硝酸ナトリウムなどの「発色剤」の使用が認められています。

これらの食品添加物を使用する際は、使用が認められた食品であること、また、使用基準が定められた食品添加物では、使用量を守ることが求められます。

ならコープでは、保存料や発色剤などの食品添加物が使用されている場合は、使用量に問題がないか、また、食品に表示されずに、使用されていることがないかなどを検査（外部検査機関への依頼も含む）で確認しています。



保存料検査：水蒸気蒸留による抽出



保存料検査：HPLCによる測定